



大阪府初

前立腺肥大症に 最新のレーザー治療が加わりました!! ～グリーンライトレーザー～

前立腺について

前立腺は、男性の膀胱のすぐ下にあり、尿道を取り囲んでいる分泌腺です。中年期にさしかかると、前立腺肥大症とよばれる良性の肥大により尿道が圧迫され、さまざまな症状が見られるようになります。

前立腺肥大症の症状について

肥大した前立腺は尿道を圧迫し狭くなると、尿の流れが妨げられ、以下のような症状を引き起こします。

- ・ 頻繁に尿意をもよおす
- ・ 尿の出る勢いが弱い
- ・ 尿が出始めてから出終わるまでに時間がかかる
- ・ 急に尿意をもよおす
- ・ 排尿後に膀胱に尿が残る
- ・ 排尿時にいきむ必要がある など

グリーンライトレーザー治療とは

内視鏡を用いて尿道から小さな光ファイバーを通し、高出力レーザーを照射して前立腺組織を蒸散させることで尿路のつまりを取り除く治療法です。

従来の電気メスを用いた経尿道的前立腺切除術と同等の効果が得られ、術後の血尿やむくみによる影響が少ないのも特徴です。

また、術後の尿の管の留置期間が短く、入院期間も短くなります。

- ・ 大阪府内での導入は当院が1施設目の医療機関です。
(関西で5施設目)
- ・ 健康保険適応の治療です。



● 詳しくは泌尿器科外来へお問い合わせください。●